



はるかだん

児童養護施設 晴香園



花に願いをたくして

会長 佐南谷 雅枝

「おばさん、なにしてんの?」「土をやわらかくほぐしてますよ。」「ぼくにもやらせて。」「じゃあこうして、土をひっくり返してね。」昨年、春休みに入った小さな子どもたちに囲まれて、土づくりの作業が始まりました。40人の子どもたちが暮らす住居棟が囲む中庭に、直径2mほどの円形の花壇が3つ並んでいます。4月にペチュニアとマリーゴールド、9月にコスモス、11月にチューリップ・水仙などの球根とスミレを植えました。そして1年、また春がめぐり今2年目に入りました。ふれ合ったこの可愛らしい子どもたちの、健やかな成長を祈りながら楽しい作業です。子どもたちは、親に代って寮母さん、職員の方々に育てられています。ここを我が家として学校に通い、お友達と遊んでいます。日々の暮らしの中で豊かな心を育むために、教育環境整備の一助として、ささやかなお手伝いができればと思います。

中堅会員研修会の収穫

篠 雅子

更女の基本的活動であるミニ集会について共通理解をもち、活性化を図るため開催されました。嬉しいことに我らが佐南谷会長の講話「望ましいミニ集会とは」も組み込まれ強調された不易（変えてはならないもの）と流行（時代の流れと共に変えなくてはいけないもの）。地域の状況に合わせ柔軟に、色々なやり方で良いのでは？ そして何より主題を持つ事を忘れないで欲しいというメッセージは全員に届いたことでしょう。

舞台では模擬ミニ集会も展開されました。常務理事の方々が、民生委員・育メン・ベテラン主婦・おじいさん・おばあさん・子育てママ・町会役員に扮し、「地域の子どもを叱れますか」をテーマに、それぞれの立場になりきってフリートーク。笑いも起こり中々盛り上りました。最高のお手本でした。

当日配布された資料も内容がきめ細かく、読んで納得。興味深かったのはバズセッション方式。参加者が二十名を越えた場合グループ討議をし、各グループのリーダーがまとめて発表する。良いかも。

井戸端会議的な雰囲気の中での対話集会。

参加して良かったという声が一つでも多く聞けるよう考えて行きたいものです。



研修会で講師を務める佐南谷会長 (2014年9月26日 千葉市生涯学習センターにて)

ミニ集会

【子どもたちを見守る地域の輪】



薬物の恐ろしさを
共に学ぶ

柿ノ木台小学校
PTAのみなさんと
2014年12月18日

～学校との連携～



学校は子どもの育成にとって中心的な
場所で重要な連携先の一つです
「君はひとりじゃない」のビデオを見ながら
活発な話し合いが行われました。
松戸第二中学校 PTAのみなさんと
2015年3月2日

『研修と親睦』

2014年6月10日(月)

=バス研修=

松戸市役所(7:00)発→ぐんまフラワーパーク(見学)→紀州串本(昼食)→赤城少年院(研修)
→桐生織物センター→松戸市役所

赤城少年院訪問 ~必ずきっと~

伊藤 奈美子

6月10日(火)赤城少年院を訪問しました。梅雨の晴れ間厳しい日差しと蒸し暑さの中、少年達は除草作業の手を休め大きな声で挨拶をし迎えてくれました。

群馬県前橋市の赤城山の麓、自然に恵まれた広大な敷地に赤い屋根の赤城少年院がありました。全国52か所の少年院のうち、この施設は平成19年の少年法一部改正に伴い、14歳未満の少年も収容できる施設として指定された日本で唯一の初等少年院。小学生のうちから少年院で暮らさなくてはならない子ども・・。収容のために用意された特別棟は、幸いにも未だ入院者はゼロとの報告に胸を撫で下ろしました。

ここでは、長期処遇が実施され、教育期間は平均で1年程度。義務教育を終えていない少年は教科教育を受け、中学卒業者には職業補導が行われ、資格取得の合格率の高さに目を見張りました。少年たちはこれらの教育を受ける為宿舎とは別の棟に移動をしてくる構造になっていました。短い距離ですが、学校に「登校」する習慣付けの意味を持ち、傘立てや、下駄箱も用意され、教室も窓に鉄格子があること以外は通常と同じ環境になっていました。住居棟(院生寮)は4人部屋で畳1畳分のベットと机が与えられ、風呂は週3回。外から様子が見えるようにガラス張り。院生同志名前しか知らない関係だと伺い驚きました。ここで生活する少年の中には親に育てられた経験がない子や自分の気持ちを暴力でしか表現できない少年も少なくないと、中島施設長よりお話をされました。そんな少年達が出院の時に書いた手紙には、教官の方々への感謝の気持ち、これから頑張って行くという固い決意がありました。また、あの場所に帰りたくないけれど帰りますと書かれた手紙もあり、涙がこぼれました。ここでの生活は彼らに希望の種を蒔きました。また、育った種が社会で花開かせる事が出来るよう孤立させない居場所と出番を与えて下さいと話されました。一人でも多くの方に更生保護活動を理解して頂けるよう啓発活動に取り組み、ONLY-ONEの花を1つでも多く咲かせやすい環境になるよう活動を続けて行きたいと決意を新たにしました。

後日、ゴルゴ松本氏が赤城少年院を慰問し、少年達に漢字を使い講演している様子が放送されました。少年達は笑っていました。その姿にホッとし、真剣に話を聞き、メモを取る様子に改めてエールを送りました。



表彰おめでとうございます

第58回 千葉県更生保護大会

2014年11月20日：千葉県東総文化会館



千葉県更生保護大会

第五十八回



◇関東地方更生保護委員会委員長感謝状

佐南谷 雅枝 様

◇千葉保護観察所長感謝状

馬場 計 様

◇千葉県更生保護女性連盟会長表彰

遠峯 厚子 様

保護司会協力組織部会との交流

それぞれの立場を理解し、今後も更なる協力を深めていくことなど活発な話し合いが行われました。



2015年2月6日女性センターにて

=新会員の紹介=

恩田 かすみ さん(中和倉)



松戸地区更生保護女性会

いっしょに

活動しませんか



非行防止と罪を犯した人の更生を支える活動をしているボランティア団体です。

連絡先=松戸市地域福祉課 Tel366-3019
ホームページアドレス

<http://www1.koalanet.ne.jp/matudotiku-koujyo/>

平成27年度 関東地方更生保護女性連盟より
ミニ集会開催のモデル地区の指定を受けました。

一人ひとり関係団体と協力し、
力を合わせて成功させましょう！



新年懇親会：2015年2月3日（ニュートーキョーにて）

【平成26年度 主な活動報告】

4月10日 総会

※5月20日 ホームページ更新…①

6月10日 バス研修

（赤城少年院・ぐんまフラワーパーク他）

7月25日 第64回社会を明るくする運動（講演と合唱）

講 師：小谷川元一理事長

合 唱：市立松戸高等学校合唱部

8月20日 聖徳大学BBS同好会との懇親会

葛西臨海公園 バーベキュー大会

9月16日 晴香園 花壇造り…(1)

※9月18日 ホームページ更新…②

9月26日 中堅会員研修会 千葉市生涯学習センター

10月4日 まつどまつり（5日雨天中止）

11月14日 晴香園 花壇造り…(2)

11月20日 第58回千葉県更生保護大会

（千葉県東総文化会館）

平成27年

2月3日 新年懇親会

2月6日 保護司会協力組織部会との交流

♥施設訪問♥

9月16日 } 晴香園

11月14日 } 晴香園

11月18日 小谷川学園

12月14日 帰性会

♥ふれあい広場♥

9月28日 矢切地区

10月26日 馬橋地区

11月9日 小金地区

11月16日 五香地区

【平成27年度 主な事業計画】

7月18日 第65回 社会を明るくする運動

10月3日 } 4日 まつどまつり

11月19日 第59回 千葉県更生保護大会（東金文化センター）